



# ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

## WEEKLY BULLETIN

創立 1969.5.30  
幹事 岡部倫正

会長 西谷雅之  
会報委員長 中辻康裕

### Rotary



BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

2018-2019年度国際ロータリー会長 バリー・ラシン

RI 2660地区  
大阪城南ロータリークラブ  
NO. 2409  
2019-3-15  
事務所 〒542-0012 大阪市中央区  
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号  
TEL (06) 6796-9898 FAX (06) 6796-9899  
http://www.osaka-jonan-rc.org/  
E-mail: johnan25@crocus.ocn.ne.jp  
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55  
TEL (06) 6773-1111  
例会日 金曜日 12:30

### 本日の例会 3月15日(第3例会)

- 卓話 「スポーツを通じた人間育成」  
「子ども達にスポーツを通じて激動する社会を生きぬく力を付けて欲しい」という想いのもと、私が行っている仕事を紹介いたします。

藤田佳孝会員

### 次週のお知らせ 3月22日(第4例会)

- 卓話 「ロータリーの活力—会員増強から」  
境 高彦会員  
● 食膳 〈日本料理 和定食〉

### 次々週のお知らせ 3月29日(第5例会)

- 新会員自己紹介  
泉 浩一会員  
田中浩之会員

### 先週の記録 3月8日(第2例会)

- 出席報告  
出席会員 36名 (内免除会員 10名)  
会員総数 51名 (同上 18名)  
ゲスト 0名  
ビジター 3名  
計 39名  
ホームクラブ出席率 83.72%

2月22日(第4例会) 補正出席率 100% (MU 7名)

#### ● ゲスト&ビジター(敬称略)

栄藤周作(大阪大手前)  
多田秀觀(大阪大手前)  
下宮義弘(大阪東南)

### ◆ 会長の時間 ◆

水曜日に大阪フレンドRCの20周年記念パーティに、岡部(泰)パストガバナー、浅井副幹事と一緒に参加してきました。大阪フレンドRCは、先週入会された田中会員のお母様が所属されています。会員は25名で、式典の参加者は100名程度でしたが、手作り感のある式典で、また和やかな雰囲気で進行されていました。

た。当クラブも5月25日に50周年記念式典を執り行いますが、皆様におかれましては、もう一度自覚いただき、ご協力を下さるようお願いいたします。

### ◆ 幹事報告 ◆

浅井副幹事

- ① 台湾豊原北區RCが毎年実施している奨学金制度に当クラブから15万円を送金していますが、この4月に豊原高級中等学校、豊原商業高級中等学校の20名に各5万元を支給するという連絡と礼状が届いています。
- ② ガバナー月信3月号のP.12に西谷会長が『新たな1年に向けて』と題した当クラブの紹介記事を寄稿されているので、ぜひお読みください。
- ③ 大阪中之島RCより、『フレッシュロータリアン研修交流会』の申込み期限について、2月28日までの期限を3月15日まで延長するという連絡がありました。入会5年目未満の会員の方は是非、参加登録をお願いします。
- ④ ローターアクト結成認定状(2月1日付)が届きました。

### ◆ IM6組ロータリーデーのご案内 ◆

大阪大手前RC 多田秀觀氏・栄藤周作氏  
人口が減少しているにも関わらず、今後30年ほどは75歳以上の後期高齢者が増加していくことになる。このような時代を乗り越えるために、5月11日(土)のロータリーデーにドーンセンターにおいて、「2040年の超高齢少子社会に向けて」と題し、医療や介護はどのような対応が必要かを考えたい。皆様のご参加をぜひともお待ちしています。

### ◆ 委員会報告 ◆

雑誌・広報委員会 委員長 中辻康裕  
「ロータリーの友」2019年3月号紹介

今月は「水と衛生月間」で、また3月11日～17日は「世界ローターアクト週間」です。

【横組記事より】

P.7～13 「水と衛生月間」の特集記事で、世界中に安全な水を届けるためのRC、RACの取り組みが紹介されています。

3月は水と衛生月間です!!

## 〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

P.10には大東RCが今年度に「国境なき奉仕団」と協同でミャンマーに約300人分の飲料水確保雨水タンクを設置した他、校舎の壁の修復費用、発電用太陽光パネルを提供したとの記事が掲載されています。

P.14～17 3月11日～17日の「世界ローターアクト週間」特集として、地方の過疎化、少子化、人口流出と各RACの抱える課題と立ち向かいながら「会員増強・維持に挑む」RACの取り組みについての記事が掲載されています。

P.18～21 また、P.47にマーク・ダニエル・マロニーRI会長エレクトの記事があります。次年度テーマは「ロータリーは世界をつなぐ」です。

P.22～27 本年1月13日～19日に米国サンディエゴで「ガバナーエレクトin 国際協議会」が開催されました。出席された第2660地区 四宮ガバナーエレクトの感想がP.25に掲載されています。

P.43 第2660地区の地区大会の概要が掲載されています。

### 卓話

3月8日 <第2例会>

#### 「中国で会社を経営する その7」



大原 文会員

ロータリーに入会して12年。ずっと同じテーマで卓話ををしてきました。今日で7回目になるので前に話したことと重複していたらお許しください。

私が中国に初めて会社を作つて25年が経ちました。この25年で中国も人件費がずいぶん高くなつたので、少しづつ縮小して今は50人ほどの従業員しかいません。工場は上海市内にあるのですが、働いている従業員は上海人2人だけ。1人は経理の女性と、もう1人は車で買い物に走り回る35歳の男性です。ほかは全員四川省、浙江省、江蘇省などの周辺の田舎から来たものばかりです。これは25年前から変わりません。私の工場だけで無く周りの工場はどこもそうです。

中国には専業主婦という言葉がありません。男性も女性も中学を出たら働くのが常識になっています。女性は結婚しても、子供を産んでも働いています。〈男女平等〉という言葉がありますが、ほんとの意味で男女平等なのは中国かもしれません。タクシーの運転手や路線バスの運転手に女性が多いのも中国です。私の中国の会社でも労働者の8割が女性です。女子労働者といつてもすべてが20歳～30歳までですので、中には妊娠してお腹が大きくなる女性もいます。中国ではまだ産休とか育休とかの考え方がないためか、彼女たちはぎりぎりまで働きます。お産といっても10日～2週間ほど休むだけで、生まれた子供は田舎の自分の実家に預けてすぐに職場に復帰してきます。

聞いたところによると今の中国の若い人は、自然分娩によるお産というのではなく、いわゆる帝王切開によってお産してしまうので、全て予定通りに進んで、計画が狂うことなく職場復帰してきます。そういう点を考えると、日本と中国では人口差以上に労働可能人口に差があるようです。

私の会社も少しづつ中国から撤退してはいるのですが、なかなか完全に撤退してしまうのは難しい状態です。もうしばらくは彼女たちの力を借りて、人手のいる仕事、機械でできない仕事、いわゆる手仕事をやって何とかしのいでいこうと思っています。



▲米山功労者第4回マルチプル 浅井会員

### にこにこ箱

3月8日 (第2例会)

・先日片山様、佐伯様から頂いたオーストラリア世界大会の写真が出てまいりました。その節はありがとうございました。

東南RC 下宮義弘様

・5月11日(土)、ロータリーデーへのご参加を宜しくお願い致します。

大阪大手前RC 栄藤周作様

・1週遅れですが、泉会員、田中会員入会おめでとうございます。

村上(武)会員

・1年ぶりの卓話です。またまた中国のたいした話ではありませんが、気楽に聞いてください。

大原会員

・先週、高野山RCでメークアップしてきました。

梅崎会員

・「てっちりの会」を発足しました、来年からはハデにいきますのでよろしく。

西谷、村上(泰)、中尾、小原会員

・先日の例会では段取り悪く失礼いたしました。

武田会員

(編集担当 石濱・中辻)

会員増強にご協力を!!